

核兵器全面禁止条約の交渉開始を

香川県原水協ニュース

NO

45

2015年 6月19日

原水爆禁止香川県協議会

電話・FAX087-851-4501

6月18日(木) 高松市内～三木町

雨の中の行進となりました。長尾街道を一路南へ元気よく行進しました。総勢13人の行進となりました。木太町の休憩所付近から歩いて近寄ってきた女性が本日の**サプライズ**でした。その方は主人が福島県出身で仕事の都合で香川県に在るとの事です。平和行進のアナウンスで「福島原発」の訴えを聞き、かけつけたとの話でした。大震災の後、ショックで落ち着かない日々を送ったと訴え署名をして頂き激励。

終結集会では、植松恵美子三木町副町長が激励の挨拶を頂きました。植松副町長は国会での情勢を念頭に、平和行進の意義を評価し体調を気遣い激励の挨拶としました。又町職員の皆さんも大勢迎えていただきました。三木町からの「お接待」として、ペットボトル（お茶）と医療生協平井支部の志渡支部長さんと子どもクリニック川田事務長さんからも和菓子を頂きました。



雨の中での行進



休憩所に駆けつけた女性との対話

6月19日(金) 直島

毎年好評の直島コース、今年は雨の中の行進となりました。直島は核廃絶署名人口1割達成の数少ない自治体でもあります。この島の由来がそもそも崇徳上皇が讃岐に流されたときに島民の純真素朴を賞して「直島」と命名されたとか。平和行進の代表者が毎年庁舎に立ち寄り、濱中満町長等との懇談でもNPT再検討会議が話題になりました。私たちの活動もよく研究されている印象を受けました。やっぱり「直島」でしょうか。ペナントも快諾、参加者は43名でした。お疲れ様！



濱中町長らとのこやかに懇談